

令和8年度 東京都立江北高等学校

推薦に基づく選抜

小 論 文

注 意

- 1 問題は 1 , 2 で、4ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午後 1 時です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 解答用紙は横書きで使用しなさい。
- 5 答えを全て解答用紙にHB又はBの鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

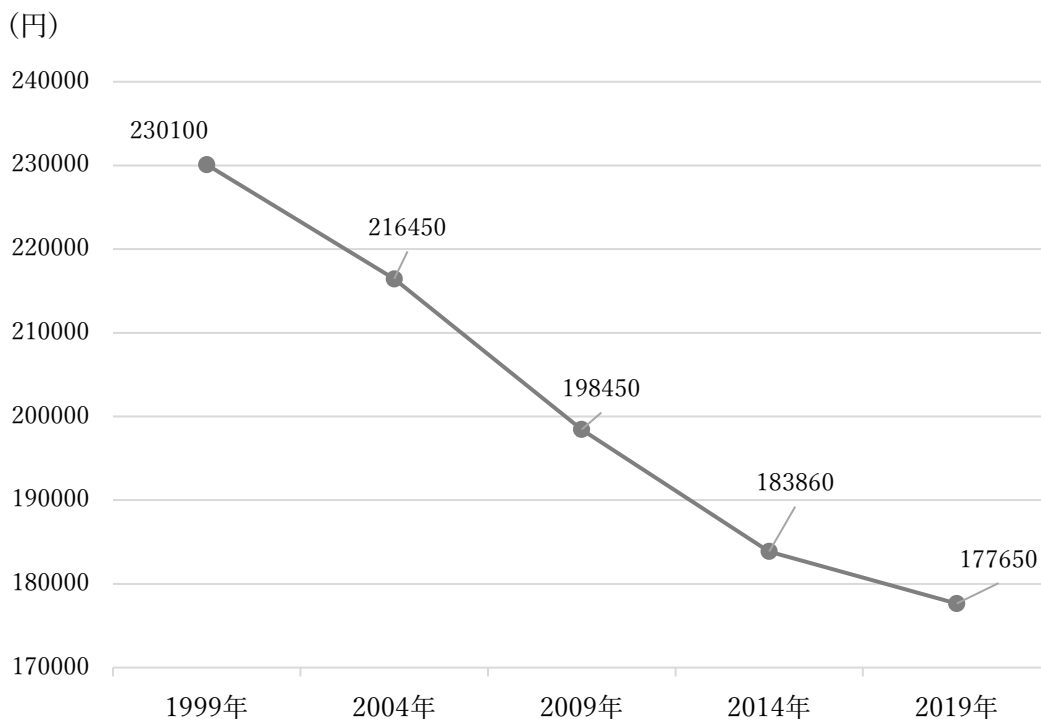
問題は次のページからです

- 1 日本では、労働者が得る月収（給与）から、健康保険、厚生年金保険、雇用保険などの社会保険料（従業員の負担分）や、所得税および住民税などの税金などが差し引かれている。これらの社会保険料や税金を差し引いた後に手元に残る金額が「可処分所得」と呼ばれている。可処分所得は、日常生活や趣味、貯蓄、投資などに個人が自由に使える資金であり、家計の実質的なゆとりを示す重要な指標である。次の資料をもとに、以下の問いに答えなさい。

- ・資料Ⅰ：1999年から2019年までの日本の労働者の可処分所得の推移
- ・資料Ⅱ：1999年から2019年までの労働者の月収の推移（千円未満は四捨五入）
- ・資料Ⅲ：税および社会保険料（従業員の負担分）の月収に対する割合の推移（小数点以下は四捨五入し、整数で表示）

- 問1 資料Ⅰから、1999年の可処分所得に対する2019年の可処分所得の割合を％で答えなさい。解答は小数第1位を四捨五入して、整数で答えなさい。
- 問2 1999年から2019年の可処分所得が資料Ⅰのように推移した理由について、1999年から2009年と2009年から2019年の2つの期間に着目して、資料Ⅱ、資料Ⅲから読み取れることを150字以上200字以内で述べなさい。文字・記号・算用数字は、すべて1字につき1マス使用し、解答欄の1マス目から書き始め、段落分けはしないこと。

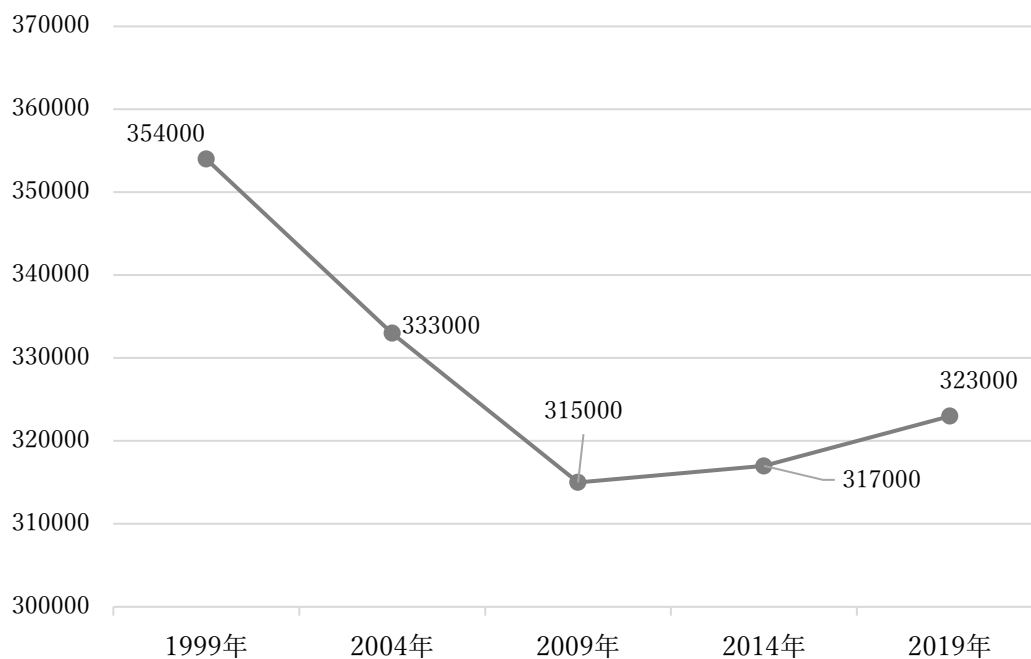
資料Ⅰ 1999年から2019年までの日本の労働者の可処分所得の推移



厚生労働省「毎月勤労統計調査」・財務省「国民負担率（対国民所得）の推移」より作成

資料Ⅱ 1999年から2019年までの労働者の月収の推移

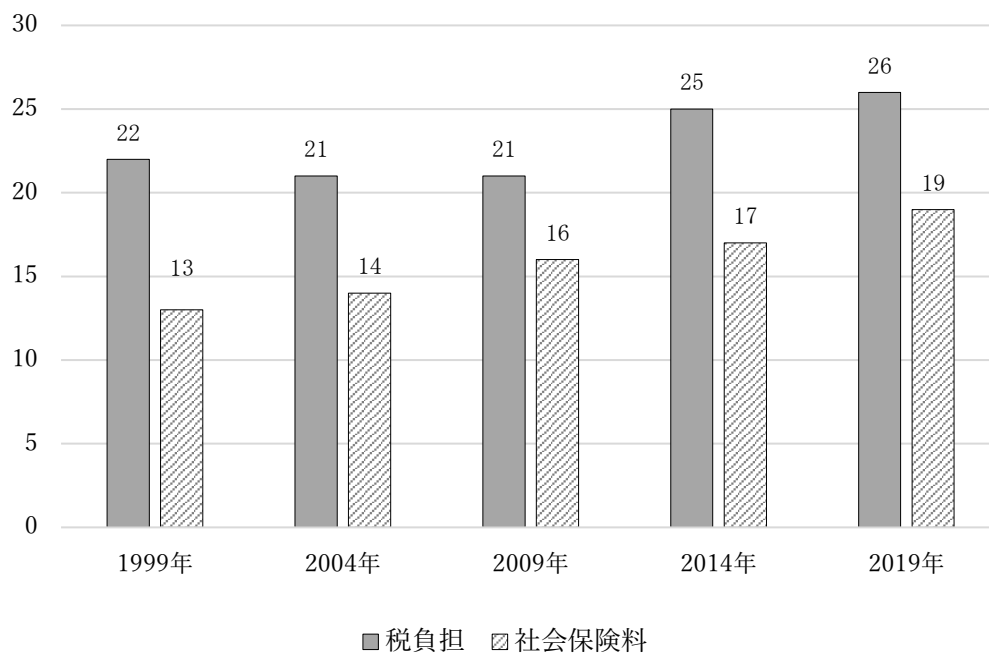
(円)



厚生労働省「毎月勤労統計調査」より作成

資料Ⅲ 税および社会保険料（従業員の負担分）の月収に対する割合の推移

(%)



財務省「国民負担率（対国民所得）の推移」より作成

- 2 次の資料をもとに、以下の問いに答えなさい。
(＊印の付いている語句には、問のあとに、〔注〕がある。)

- ・資料Ⅳ：日本の＊¹社会保障給付費の見通し
- ・資料Ⅴ：各国の社会保障内容の特徴（一部）に関する比較
- ・資料Ⅵ：各国の＊²家計最終消費支出の対GDP比較
- ・資料Ⅶ：各国の＊³国民負担率の対GDP比較

問 ある高校の授業で、資料Ⅳの「日本の社会保障給付費の見通し」をもとに、少子高齢化が進んでいく今後の日本の社会保障をどのようにしていくべきかということについて話し合い、以下の意見が出された。その意見に対して賛成か反対かあなたの立場を明確にし、資料Ⅳ～資料Ⅶの中から3つ以上の資料を活用して、「2040年の日本の社会で考えられる課題と今後の日本の社会保障の在り方」について、あなたの考えを300字以上400字以内で述べなさい。文字・記号・算用数字は、すべて1字につき1マス使用し、必要に応じて改行して段落分けしてもかまわない。書き始めや改行の際には1マスを空欄とすること。

意見「税金と社会保険料の負担を小さくして、可処分所得を増やすべきだ。」

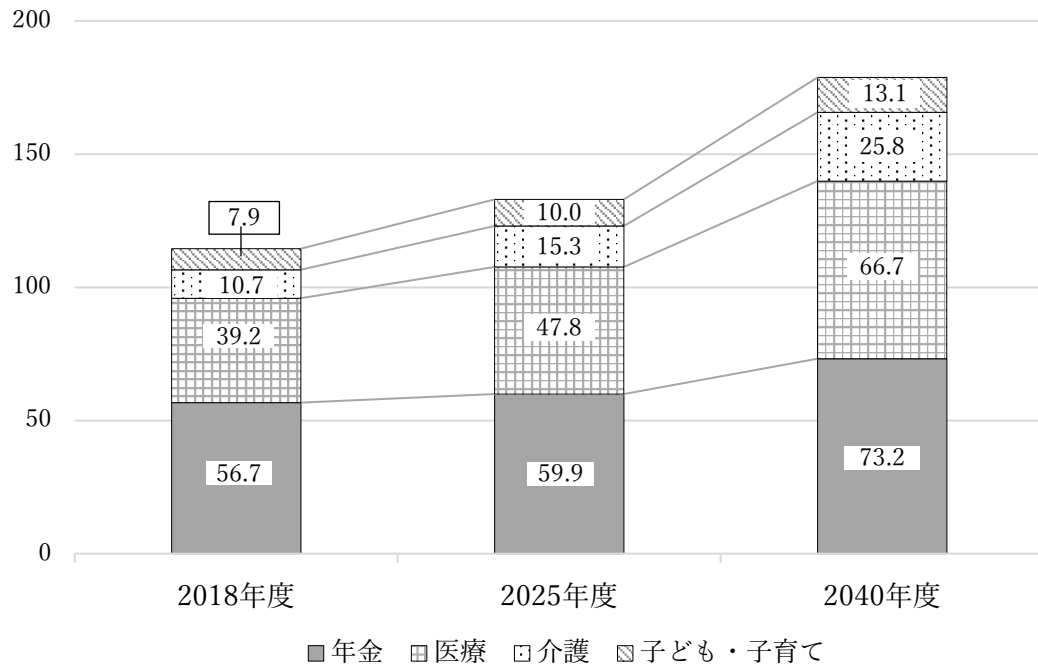
〔注〕 ＊¹ 「社会保障給付費」とは、医療、年金、福祉、介護、生活保護などの公的サービスにかかる費用

＊² 「家計最終消費支出」とは、各家庭が1年間に消費した娯楽、旅行、医療などの財やサービスの国全体の総額

＊³ 「国民負担率」とは、国民全体の所得に対する税金や社会保険料の負担の割合

資料Ⅳ 日本の社会保障給付費の見通し

(兆円)



厚生労働省 「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）－概要－」 より作成
資料V 各国の社会保障内容の特徴と自己負担の比較

社会保障内容の特徴の比較

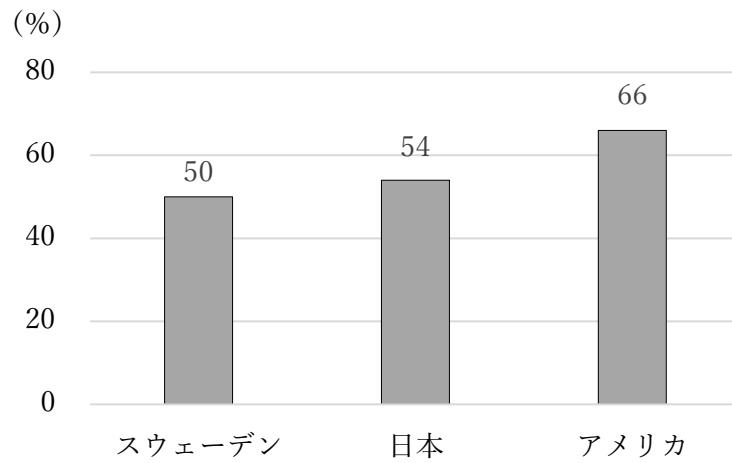
国	子ども支援	介護	医療	年金
スウェーデン	自治体が保育料を一部負担	自治体の支援が中心	税金や社会保険で負担	公的年金が充実
日本	自治体が保育料を一部負担	国の介護保険制度が中心	税金や社会保険で負担	公的年金と必要に応じて民間年金を併用
アメリカ	公的補助が限定的	民間の保険が中心	民間の保険が中心	公的年金が低く、加えて民間年金に加入

自己負担の比較

国	子ども支援	介護	医療	年金
スウェーデン	サービスを受ける際の自己負担：低	サービスを受ける際の自己負担：低	サービスを受ける際の自己負担：低	公的年金を積み立てる際の自己負担：高
日本	サービスを受ける際の自己負担：中	サービスを受ける際の自己負担：中	サービスを受ける際の自己負担：中	公的年金を積み立てる際の自己負担：中
アメリカ	サービスを受ける際の自己負担：高	サービスを受ける際の自己負担：高	サービスを受ける際の自己負担：高	公的年金を積み立てる際の自己負担：低

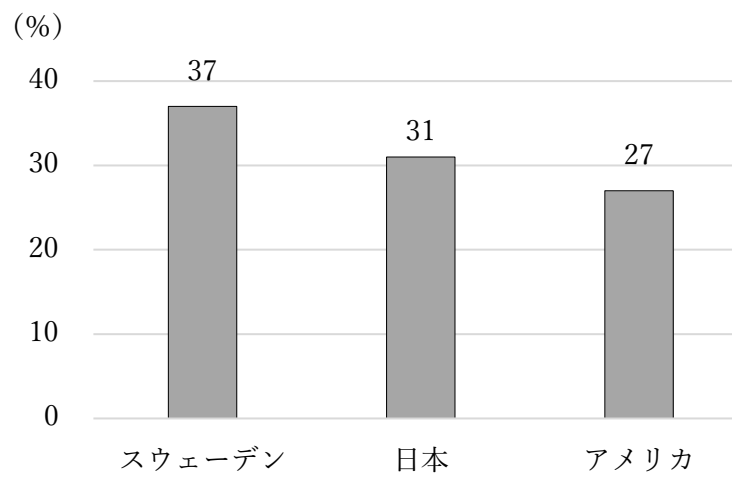
厚生労働省「海外情勢報告」より作成

資料VI 各国の家計最終消費支出の対GDP比較



独立行政法人労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較 2024」より作成

資料Ⅶ 各国の国民負担率の対GDP比較



財務省「負担率に関する資料」より作成